



かしっこだより

「Chance Challenge Change」

榎邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>



真庭市立榎邑小学校
第25号

令和4年11月15日
校長 山本 信子 発行

榎の里 きらきら発表会 大成功！！



11月5日(土)の「榎の里 きらきら発表会」には、なんと、児童数の約8倍、60名を超える方がご来場くださり、子どもたちやPTA劇団の発表に拍手を贈ってくださいました。嬉しい限りです。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

発表会のスローガンは、「くいのない楽しい思い出にのこりどうどうとしている発表会」。8人全員で行うなかよし会議で決めたスローガン通り、一人一人が一生懸命取り組み、思い出に残る素晴らしい発表会となりました。改めて、8名の子どもたちが持つ力の大きさ、素晴らしさを感じました。榎邑小学校自慢の8名に改めて大拍手！！です。

また、この発表会は、地域の方も参加してくださる榎邑地域の発表会です。会場には、児童の作品だけでなく、地域の方が出品してくださった作品や骨董品等も展示しました。絵画や書道作品、写真、綿織機等の骨董品の数々で、会場は、とても華やかでした。出品してくださった地域の皆様、誠にありがとうございました。なお、引き続き12月2日まで榎邑小学校2階「榎邑ギャラリー」にて展示中です。きらきら発表会の写真も掲示しております。ぜひ、榎邑小学校にお越しください。



榎邑小学校ホームページに詳しく掲載しています。まだの方はぜひご覧になってください。



スローガンもプログラムも子どもたちと教職員が力を合わせて作りました。



PTA劇団「檜邑に秀吉様がやってきました」

今年6月に行った「かしむら学 知られざる檜邑の歴史」でお聞きした内容をもとにした劇です。大塚PTA会長が脚本を書き下ろし、毎週金曜日に集まって練習を行いました。小道具も手作りです。家で作ったり、集まって作ったりされていました。子どもたちの練習の様子をお伝えすると、「そりゃあ負けとられん。」と練習にも力が入りました。当日は、みんな役になりきり、会場は笑顔に包まれ、大成功をおさめました。PTA&地域の方々のパワーに脱帽です。秀吉のセリフの中に「檜邑はいいところじゃなあ。」とありましたが、まさに私の気持ちと一致しています。配役をお聞きした時、こんなに目立っていいものかと自問自答した日々でしたが、PTA劇団団長&脚本家&監督の強い押しとセリフと気持ちの合致からお引き受けしました。こんなに緊張した発表会は、初めてだったかもしれません（笑）。お見苦しい姿で失礼しました。が、私自身も演じることを楽しませていただきました。大勢の方からのお声かけも嬉しかったです。ありがとうございました。PTA劇団のみなさん、大変お疲れ様でした。



第2弾！蕎麦体験学習！！～おいしい蕎麦に感動～

11月7日(月)、前回の収穫に続く、2回目の蕎麦体験学習をしました。今回は、みんなで刈った蕎麦の実を石臼で粉にする作業をし、蕎麦の試食をするという体験です。自分たちが刈った蕎麦の実から作った蕎麦の味は、どんな味がするのか、出発前からワクワクしていました。「わんだぶる」に到着すると、早速、石臼の作業を説明していただき、石臼を回して粉にする作業を体験！結構重かったですが、だんだん慣れてきて、石臼から挽かれた粉がどんどん出てきました。それをふるいにかけて、きめの細かいきれいなそば粉が完成！「わあ！きれい！」と歓声が上がりました。子どもたちが挽いた粉の量では、全員分の蕎麦ができないので、お店のそば粉を足して、十割蕎麦を打っていただきました。ゆであがるまでは、併設のドッグランで遊んだり、柚の収穫体験をしたりしました。できあがった蕎麦の味は、最高！「歯ごたえがすごい。」「今まで食べた中で一番おいしい。」等様々な感想が！蕎麦プリンもいただきました。おいしい蕎麦を食べることのできるお店が檜邑にあることもふるさと自慢の一つです。貴重な体験をさせてくださった蕎麦農家のなかさん、わんだぶるオーナーの妹尾さん、ありがとうございました。

明日は、KASHIMURA芸術祭 特別企画②「かしむら学」(大人の学びの時間)です。
13:30～15:30 多目的ホールで行います。お待ちしております。